

各市町村社会福祉協議会 事務局長 様

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
大阪府ボランティア・市民活動センター

公益財団法人大阪ガスグループ福祉財団
「令和8年度高齢者の福祉および健康づくりに関する調査・研究助成」募集のご案内について

平素は本会の事業運営にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、大阪ガスグループ福祉財団より標記助成金について別添のとおり募集要項が届きましたので、送付させていただきます。貴会における活用の検討や関係団体への周知をお願いいたします。
(別途、要項その他関係書類を当会より発送いたします。)

なお、本助成の申請につきましては、直接団体事務局に申込み書類を提出していただくことになっておりますので、よろしくをお願いいたします。

記

- 添付書類 ①「令和8年度 高齢者の福祉および健康づくりに関する調査・研究助成」
募集要項 各 4部
②大阪ガスグループ福祉財団「調査・研究助成」
申込書 各 2部
※10町村社協への②申込書配布数は 各 1部
本会より宅配便にて送付。各社協着は 7/1 頃の頃予定
- 助成課題 課題テーマ：以下の4部門から募集
■「A.高齢者の福祉の向上」に役立つ実践的調査・研究
■「B.高齢者の健康の維持・増進」
■「C.高齢者の多様なニーズに対応する分野横断的課題」
■「D.福祉現場からの創意工夫された実践理論の調査・研究」
※各テーマの助成限度額：100万円/件
- 助成対象 ・主たる研究者が近畿2府4県内に在住あるいは勤務し、その研究者が左記府県内で実施する調査および研究。
・福祉や保健の現場で活躍されている方の実践理論や研究会テーマなど。

【助成対象外となるもの】
・令和6年度、令和7年度に本助成を受けた個人またグループ。
※その他、詳しい内容は、「募集要項」をご覧ください。
- 応募期間 令和8年7月1日(水)～ 9月11日(金)※大阪ガスグループ福祉財団必着
申込書に必要事項を記入・押印のうえ、添付書類とともに財団事務局へ送付。
※関係所属長の推薦を必要とする(押印要)
- 提出および問い合わせ先 公益財団法人 大阪ガスグループ福祉財団
〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-4-11
TEL:06-6205-4686/FAX:06-6203-1028 / E-mail: og-hukushi@osakagas.co.jp

※申込書・要項等は、大阪ガスグループ福祉財団のホームページからダウンロードできます。
(<http://www.osakagas.co.jp/company/efforts/fukushi/index.html>)

「2026年度 高齢者の福祉および健康づくりに関する調査・研究助成」 募 集 要 項

公益財団法人大阪ガスグループ福祉財団

助成趣旨

活力あふれる長寿社会を実現するため、「高齢者の福祉向上あるいは健康の維持・増進を目的とした実践的な調査・研究」に対して助成する。また、高齢者の多様なニーズに沿った「分野横断的な調査・研究」や福祉現場からの「実践的な創意工夫の調査・研究」についての応募も実施する。

助成課題と助成金額

課題テーマは、4部門（A. 福祉の向上 B. 健康の維持・増進 C. 分野横断的課題 D. 福祉現場の創意工夫）から募集します。

「A. 高齢者の福祉の向上」に役立つ実践的調査・研究

- ・ 高齢者の処遇やリスクマネジメントに関する調査・研究
- ・ 高齢者の自立、社会参加などの推進に関する調査・研究等

「B. 高齢者の健康の維持・増進」

- ・ 高齢者の生活課題（摂食障害など）に対する実践的調査・研究
- ・ 高齢者の健康の維持増進や保健衛生に役立つ課題の調査・研究等

「C. 高齢者の多様なニーズに対応する分野横断的課題」

- ・ 高齢者に真にやさしい環境整備に関する調査・研究
- ・ 高齢者ニーズ対応型の社会システムの調査・研究等

「D. 福祉現場からの創意工夫された実践理論の調査・研究」

- ・ 現場実践ならではの事象に基づく調査・研究
- ・ 高齢者の福祉の増進に普遍的に役立つ調査・研究等

いずれのテーマも限度額は以下のとおり

限度額 100万円／件

助成対象

- ・ 主たる研究者が近畿2府4県内に在住あるいは勤務し、その研究者が左記府県内で実施する調査および研究。
- ・ 福祉や保健の現場で活躍されている方の実践理論や研究会テーマなど。
- ・ 助成対象外

○2024年度、2025年度に本助成を受けた個人またはグループ
(いずれも共同研究者を含みます。)

助成期間

原則として1年間（2027年4月～2028年3月上旬に行われる調査・研究）。

なお1年を超え、2年以内の調査・研究も助成対象としますが、助成限度額は1年間と同様です。

助成金の使途

- ・申請された調査・研究に直接必要な経費に限ります。
- ・代表研究者・共同研究者の給与形式の人件費、学会参加関係費、研究組織の運営管理に必要な一般経費、所属関係機関の事務手数料経費は助成対象外とします。研究終了時には収支状況表を提出いただくと同時に、個別支払明細書等を整理郵送ください。
- ・余剰金が発生した場合は、返金いただきます。

選考方法・発表

- ・当財団の助成選考委員会において選考を行い、理事会で審議決定します。
- ・選考結果は2027年3月中旬に、Eメールでご通知します。
- ・なお、選考の経過および内容はお知らせできませんので予めご了承ください。

選考のポイント

- ・単なる医学的学術的な研究ではなく、一般普遍的に高齢者の福祉健康に役立つもの。
- ・当該調査・研究の必要性が高く、成果目標に対して企画内容が適正であること。
- ・想定されている成果が先駆的で、かつ広く応用出来ると期待されること。
- ・申請された調査研究事業の推進体制が明確であること。
- ・資金的必要性（公的支援または他機関からの助成金の有無）が認められること。

助成金の贈呈

- ・2027年3月下旬に一括して贈呈します。
- ・助成の決定通知後、ご指定の銀行口座へ振り込みます。
（奨学寄附金等手続きが必要な場合は、採択連絡時に速やかにご連絡願います。）

成果等の報告および取扱い

- ・「調査・研究報告書」および「収支報告書」について、2028年3月末までに当財団に提出していただきます。「調査・研究報告書」には、申請時のテーマに対する成果を明確に記載してください。
なお、調査・研究期間が1年以上2年未満の場合、1年目に中間報告をしていただきます。
- ・調査・研究の成果については、選考委員会による報告書査読、適否判定のうえ、当財団発行の「調査・研究報告集」（2028年6月発行予定）に掲載し、関係機関に配布します。また当財団の業務遂行上必要な範囲で外部に開示します。

- ・応募者が本研究成果を他に公表する場合は、大阪ガスグループ福祉財団助成による調査・研究である旨を示して下さい。

応募方法

- ・申込書に必要事項を記入・押印の上、添付書類(業績等別紙ある場合)とともに当財団へご送付ください。ご提出いただいた書類等は返却しませんので予めご了承ください。
- ・申込書は当財団のホームページからダウンロードできます (Word ファイル、PDF ファイル)。Word ファイルを用いる場合もデータ入力後、申請書を印刷し、押印の上、当財団まで郵送してください。Eメールでの申請は受け付けておりません。
- ・個人、団体を問いませんが、関係所属長 (除く共同研究者) の推薦を必要とします。
- ・A. B. C. D. 各部門に同時に応募することはできません。

応募の期間

2026年7月1日(水)～2026年9月11日(金) 当財団へ必着

その他

- ・選考のため、追加資料が必要な場合には、別途ご提出をお願いすることがあります。
- ・申請された調査・研究に対して当財団以外からの助成がある場合は、ご相談のうえ、当財団からの助成額を変更、もしくはご辞退いただくこともありますのでご了承ください。
- ・助成額は、申込書の支出計画欄に記載されている内容(金額)の適切性を検討の上、査定金額となります。助成金総額の範囲内の助成となりますので、申請額どおりの助成額とならない場合がありますので予めご了承ください。
- ・報告書では、利益相反の開示および所属組織の研究論理審査委員会の審査結果を明記いただきます。
- ・助成を受けた調査・研究において、不正行為(助成金の使途で不適切な執行等)が明らかになった場合は、助成金を返還していただきます。
- ・期限(助成決定後にご連絡予定)までに報告書が提出されない場合、および査読評価において、申請時のテーマや目的と整合していないなど報告書内容承認に至らない場合は、報告書の書き直しや「調査・研究報告集」への非掲載、さらには助成金を返還していただく場合があります。

個人情報の取扱いについて

- ・応募申請書ならびに研究資料の個人情報は原則として、「調査・研究報告集」への記載ならびに当財団の業務遂行上必要な範囲の利用に限定いたします。
- ・法令等に定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

参考資料

調査・研究助成に関する費目一覧表

費目	説明
(1) 諸謝金 研究協力者謝金 研究作業員謝金 調査対象者謝金	共同研究者以外の外部協力者からの助言、協力に対する謝金 研究活動に必要な資料整理、実態調査等の研究補助作業員・作業従事者への謝金 調査対象機関および対象者への謝金（含む金券）
(2) 旅費交通費 国内旅費 海外旅費	当該研究のための国内出張（調査、打合出席）に伴う交通費、宿泊費の実費（出張手当含まず）、海外旅費は、原則限定（必須の場合に限る）
(3) 調査費 調査委託費 解析費	アンケート調査、データ集計等を外部に委託する場合の経費（一括外部発注は不可） プログラム開発、データ処理、コンピュータ使用料、プログラム使用料の経費
(4) 資料・印刷費 図書資料購入費 印刷・複写費	研究のための書籍、論文、画像資料等の購入費 研究のための調査・集計表等の印刷費、書籍の複写費、報告書の印刷費
(5) 会議費 会場賃借料 会議雑費	会議会場として賃借費用 会議の際の茶菓子、弁当代など
(6) 通信・運搬費	通信費、機器の運搬費
(7) 機器・備品費	研究に使用するための1点10万円以上の機械・器具・備品費
(8) 消耗品費	研究のための一般文具用品、試薬代、実験のための備品などの消耗品費 1点10万円未満の器具・備品の購入費
(9) 諸経費	設備・機械・器具等の保守管理費、その他経費

* 次の経費は認められません。

- ① 代表研究者・共同研究者の給与形式の人的費
- ② 学会参加関係費（会費、参加料、交通宿泊費）
- ③ 研究組織の運営管理に必要な一般経費
- ④ 所属関係機関の事務手数料経費
- ⑤ 学術論文投稿料（校正料、翻訳料 含む）

申込書請求先・提出先、およびお問合せ先

公益財団法人 大阪ガスグループ福祉財団

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4丁目4番11号

T E L 06-6205-4686 F A X 06-6203-1028

E-mail og-hukushi@osakagas.co.jp

ホームページ <https://www.osakagas.co.jp/company/efforts/fukushi/index.html>

整理番号	—
受付日時	/

大阪ガスグループ福祉財団 2026年度 高齢者の福祉および健康づくりに関する
「調査・研究助成」申込書

申請年月日 2026年 月 日

1. 調査・研究名（課題）（高齢者の福祉向上・健康の維持増進等に役立つポイントも合わせ記入願います。）

課題のポイント⇒

2. 申込分類（該当個所を○で囲んでください）

分野	A. 福祉の向上 B. 健康の維持・増進 C. 分野横断的テーマ D. 福祉現場の創意工夫
研究期間	1. 1年間 2. 2年間

3. 申込者

申込者名 (グループ 代表者)	所属機関名 (職名)	
	所在地 〒	
	Tel () - 、Fax () - e-mailアドレス:	
	氏名	年齢 歳
	連絡先 (緊急時 含む)	氏名 住所 携帯電話 - - 携帯メールアドレス Tel () - 、Fax () - e-mailアドレス:
略歴（最終学歴、職歴、主な資格、受賞歴、業績概要等）		

4. 共同調査・研究者

共同調査・ 研究者 (計 名)	所属機関名	職 名	氏 名

5. 調査・研究実施計画書

(目的、必要性、独創性、具体的な調査・研究方法、調査・研究内容、予測成果などについて具体的にご記入ください。)

(1) 研究目的

6. 本調査・研究関連の従前の業績（過去5年程度 論文等）（必要に応じて別紙をご準備ください）

--

7-1 本調査・研究予算（詳細の見積もりは別紙をご用意ください）

研究必要総額	円	費用内訳	
助成希望額	円	助成希望項目	費用 (円)
他機関への申請額 (ある場合)	円	助成希望項目	費用 (円)

助成金の使途明細につきましては、下欄8. 支出計画へご記入願います。

7-2 申請調査・研究の資金計画について（関連する助成・申請の項に○印）

	大阪ガスグループ福祉財団からの助成だけを予定している。
※	他機関にも助成を申請している。(文科省科学研究費、他財団等)
※	他機関からの助成を既に受けている。また受けることになっている。
※	他機関からの助成を既に受けたことがある。(最近3カ年)

※に該当する場合は次頁欄にご記入ください。代表研究者の研究だけでなく共同研究者の研究も含まれます。また、テーマの異なるものでも関連するものは含まれます。(採否の参考にしますので必ずご記入ください。)

* 科学研究費の場合は、申請種目・分野を「助成金等の名称」欄にあわせご記入ください。

助成金等の名称	研究課題	代表研究者	申請額・助成金	助成期間	申請結果
			万円	年 月～ 年 月	(申請中) (採択)
			万円	年 月～ 年 月	(申請中) (採択)
			万円	年 月～ 年 月	(申請中) (採択)
			万円	年 月～ 年 月	(申請中) (採択)

7-3 調査・研究成果公表の予定について

下記のうち、該当するものについて具体的な内容をご記入ください。(該当する項目に○印)

項目	内 容
学会発表 「学会名」	
大会・研究集会発表 「大会名等」	
学会誌等へ寄稿(雑誌名)	
研究成果の発表を主内容とした研究報告書出版 シンポジウム	
その他	

8. 支出計画

費 用	金額 (円)	内訳・算出根拠
(1) 諸謝金		
(2) 旅費交通費		
(3) 調査費		
(4) 資料・印刷費		
(5) 会議費		
(6) 通信・運搬費		
(7) 機器・備品費		
(8) 消耗品費		
(9) 諸経費		
合 計		

* 次の経費は認められません。

- ①代表研究者・共同研究者の給与形式の人件費
- ②学会参加関係費(会費、参加料、交通宿泊費)
- ③研究組織の運営管理に必要な一般経費
- ④所属関係機関の事務手数料経費
- ⑤学術論文投稿料(校正料、翻訳料含む)

